

市政に関する地域座談会実施報告書

開催日時	平成21年5月28日(木)午後7時30分～午後8時45分		
会場	新町公民館	出席者数	45人 (男41・女4)
地域座談会の内容(市長講話・質疑応答の内容等)			
<p>1 市長講話 配布資料に基づき市長説明。</p> <p>2 質疑応答</p> <p>(1)</p> <p>Q: 陣ヶ峯公民館周辺フェンスが倒れており危険である。又、敷地内にある警鐘台が錆びており対処お願いしたい。さらに、フェンスに隣接して設置されているU字溝(県道日和田松川線の法面上部になる)が機能を果たしていない現場をみてもらいたい。</p> <p>A: 建設課に現場に行ってみてもらうので、その時話を聞かせていただき相談させていただきたい。</p> <p>(2)</p> <p>Q: さくら団地公園の垣根の管理になってない。乱雑。管理をしてもらいたい。シルバーが年に1回草刈に来るが、池はアオミドロでいっぱい、年1回町会で清掃しているのだが。</p> <p>A: 管理はどこなのか。調べて担当課に見てもらう。 新町、仲町町会が春と秋交互に清掃している。外周の生垣が壊れているが。担当課は花・みどり・せせらぎ推進課になる。</p> <p>(3)</p> <p>Q: 仲町楯線の改良のお願い。4月22日市役所に行って話しはしている。 楯麓線で、側溝整備はされているが蓋が掛かっている。通学路でもあり掛けていただきたい。又、小学校の体育館の西の側溝にも蓋がない、春に地区で清掃するがごみでいっぱいになっている。蓋があればそのようにはならないのではないか。</p> <p>A: 現場を見て対応したい。私も話は承った。家が張り付いていて大変ということもあり、どうして行くか、別ルートにしたらいいか、なかなか難しい。建設課で検討している。側溝は現場を見させてもらう。</p>			

(4)

Q : 留場地内市道側溝、中山間で工事してから冬でも水が流れるようになった。水がくるから雪を捨てる。そうすると途中(下流)で水があがり大騒ぎになる。原因を調べたら県道時代に整備した枡があり、それが機能していない。整備をしてもらいたい。県道整備に伴って整備してもらったところがあるが、そこはスムーズに流れている。

A : 建設課に話をして、また県で整備したのも見せてもらい検討したい。できるところから対応検討したい。

(5)

Q : 種まき桜。H14年に「桜と花の会」を組織し、年2回保存活動をしている。種まき桜への施肥、花壇の整備など諸費用は公民館とタイアップしてやっている。桜街道のパンフレットにも掲載されており、観光に大型バスで来るが駐車場が無い。駐車場を考えた場合、桜の木の下がいい場所。歴史のある桜を守りたい。当事者と話し合っただけでスムーズに進めてもらいたい。

県指定文化財だが市とコンタクトを取って自然の状態に戻してもらいたい。傾斜地のためロープで支えている。痛々しい桜であり、若干枯れてきているがその状態で生きているのはすばらしい。すぐ桜が見え、休憩所のある車が駐車できるような整備をお願いしたい。

幟旗保存会長をしているが、保存用の桐箱もでき、36の旗の記録集が市のふるさと回帰事業で間もなく出来る。白岩に展示することが出来るような場所、生かせるような場所、宿場町という歴史の保存、地域おこしのためにも、昔のおもかげを残せるよう場所を造ってほしい。

A : 桜については、努力されていることは本当にありがたい。達磨の桜のようにならないように、植物学的、観光スポット的な色々な課題を言ってもらいながら、残していくのは勿論重要だ。すぐには難しいが、市全体の中で整備をしていかなければならないと思っている。県が本筋だが。

幟端歴史資料館。新しい施設は難しい。頭に入れながら将来の夢として、念頭に入れていきたい。

(6)

Q : 県道田代白岩線、整備は県になるが市の段階を得ないと進まない。これまで、工区を単独事業工区、補助事業工区の2工区で整備を進めてきたが、今は、田代1工区のみとなっている。協議会の申し合わせで田代工区が終われば、楯橋下流の整備に着手することになっているが進まない。現在の施工の田代工区が終われば工区替することになっており、これからも市のご尽力をお願いしたい。

A : 地域と連携して県に申し上げる。市がしなければならぬところは市がする。これからも建設課に来て話していただければ。

(7)

Q : 下水道工事白岩まで来るのか？水洗化する場合、合併浄化槽の補助事業は、古い家でも助成対象となるのか。また、新町公民館水洗化したいが財政的にも厳しい。

A : 下水道第 1 期計画として街中をやっている。第 1 期計画も最終にきている。第 2 期計画があるが地域の方は来ないと思っている。次の計画として残っている。他地区でもそれなりの対応、準備があるのではっきりしてとの意見があった。来年度見直しをすることになっているので、早く示していきたい。決まったら PR していきたい。合併浄化槽の補助は、新築でなくても対象となる。詳しくは追って知らせたい。

(8)

Q : 金谷団地の一番東側側溝、H19 年に町会長連合会で要望したが、側溝が入ってない（素掘り側溝）ので高校生がペットボトルを投げていく。側溝整備をしてきれいにすれば捨てていかないのでは。

A : 建設課に話をして、現場を見て対応したい。

(9)

Q : 陣ヶ峯地区ふれあいサロン、戸数 24、5 戸の小さい地区であるが 14、5 人が集まって計画を立てながら皆楽しくやっている。大変喜ばれている。今後、認知症についてやることとしているが、今後ともよろしくお願いしたい。

(10)

Q : 火災報知機設置。消防団で消火器の液交換をする計画をしているが、その時できたらと話になっている。市の消防団に話をしたら、各分団の方も回ってもいいと言われた。23 年まで義務化。高齢者にはその情報はなく行っても知らないといわれる。市報で PR してもらえれば消防団も助かる。

A : 良いアイデアであり、担当課でも参考にしたい。

後日回答

< 陣ヶ峯公民館敷地警鐘台塗装について >

回答

6 月 1 日午後 3 時に、現場を確認し、町会長宅へ寄りましたが、留守のため

帰庁しました。

警鐘台については、さびは全体にあるものの、腐食による溶接部分の穴あきや筋交い等の欠落等もなく、比較的良好な状態でした。

警鐘台の塗装については、1基約30万円と費用がかかるため、現在は古い危険な警鐘台から撤去をして、必要などころには順次消防ポールに更新している状況です。

市全体の状況を見ながら更新していきますので、よろしくお願いたします。

<火災報知機設置のPRについて>

回答

平成18年6月から義務化（平成23年5月31日までは猶予期間）になりましたが、平成18年6月以降、市報等で何回かお知らせしています。最近では、今年の2月20日号の市報や、4月20日号の市報と一緒に回覧した「消防だより」でお知らせしています。また、昨年10月には、白岩地区で開催された市防災訓練においても実物を展示し、作動させながら説明したところです。

今後とも、多くの機会にお知らせ等による周知を図り、夜間火災時の逃げ遅れが無いように、全戸設置を目指していききたいと思います。

陣ヶ峯公民館周辺整備

6月4日現地調査

側溝及びフェンスについては、崖側に傾斜している状況がありましたので、設置した山形県に修繕の依頼をし、すぐに村山総合支庁西庁舎の担当者より現地を調査していただいているところです。

側 溝



フェンス



仲町楯線道路改良

6月4日に木村市議会議員と現地調査する。

議員より、当面、路線測量ができないかについての話を聞いたところですが、今年度は予算化されていないことを伝えてきました。

白岩小学校児童の通学路や、大型バスの乗り入れ、更には、職員の冬期間の通勤道路にもなっていることから、来年度に調査費を予算化するかについて、今後検討してまいりたい。



麓楯線の側溝蓋掛け

通学路でもあり、児童の安全な通学路の確保から、当該年度の予算で、特に狭い個所について蓋掛けを行いたい。



留場地内側溝整備

6月4日留場区長と現地確認しました。冬期間、側溝に雪を捨てるため、下記写真か所の桝に雪が詰まり、道路や私有地に水が流れ毎年苦労しているとのことで、それほど工事費がかからないことから、今年度の予算で2～3か所程度工事を行いたい。



県道田代白岩線の整備促進

先般開催された県と県議に対しての主要事業推進打ち合わせ会においても、当該道路について要望してきたところであり、田代地内の工事完了を見据えて村山総合支庁に引き続き要望してまいりたい。

金谷団地内側溝整備

6月4日に現地を確認しましたが、現在は素掘りの側溝や、側溝が無いところでありました。道路の路面排水としては必要と思われませんが、側溝整備によりペットボトルやごみの投棄が無くなるのかは疑問であります。今後、側溝の整備につきまして調査してまいりたい。

